

令和7年度岩手県介護予防事業に参画するリハビリテーション専門職育成研修会 開催要領

1 目 的

リハビリテーション専門職（理学療法士、作業療法士及び言語聴覚士をいう。以下同じ。）を対象に、市町村が実施する介護予防事業への関与の手法や多職種との連携、リハビリテーション専門職の役割について理解を深めることにより、市町村における地域包括ケアシステムの一層の深化・推進のための取組を支援するために開催します。

2 主 催

岩手県（受託運営：公益財団法人いきいき岩手支援財団）

3 協 力

岩手県リハビリテーション支援センター（公益財団法人いわてリハビリテーションセンター）
地域リハビリテーション広域支援センター（各圏域の指定病院・施設）
一般社団法人岩手県理学療法士会、一般社団法人岩手県作業療法士会、岩手県言語聴覚士会

4 日時及び会場

- (1) 日時 令和7年8月2日（土） 10：00～16：10（受付9：30～）
- (2) 会場 盛岡地域交流センター マリオス 188 会議室（盛岡市盛岡駅西通 2-9-1）

5 内 容

(1) 講義 1（10：00～11：30）

「地域包括ケアシステムにおけるリハ職の役割～多職種連携の視点から～」
一般社団法人岩手県理学療法士会 地域支援部部長
特定医療法人盛岡つなぎ温泉病院 理学療法室 副室長
介護予防認定理学療法士 君野 綾子 氏

— 休 憩 —

(2) 講義 2（12：30～14：00）

「認知症の理解と対応およびリハビリテーションの重要性」
岩手県リハビリテーション支援センター
公益財団法人いわてリハビリテーションセンター 理事長 大井 清文 氏

(3) 講義 3（14：00～15：30）

「介護予防領域における療法士の役割」
一般社団法人日本言語聴覚士協会 副会長 黒羽 真美 氏

— 休 憩 —

(4) 取組事例紹介（15：40～16：10）

「宮古圏域における広域支援センターの取り組み」
宮古圏域地域リハビリテーション広域支援センター
医療法人社団弘慈会 宮古第一病院 リハビリテーション部
筆頭部長代理 理学療法士 菅野 由実 氏

6 受講対象者及び定員

市町村の介護予防事業に参画する(予定者を含む)リハビリテーション専門職、市町村及び地域包括支援センターの介護予防事業担当職員等、その他主催者が認めるもの 50名程度

7 受講料：無料

8 申込方法

受講を希望する場合は別添受講申込書により、令和7年7月18日（金）までにFAX(019-625-7494)でお申込み下さい。なお、定員を超えた場合は人数を調整する場合があります、受講できない場合には連絡します。また、受講申込書は「岩手県高齢者総合支援センター」のホームページからもダウンロードすることができます。

9 問い合わせ先

公益財団法人いきいき岩手支援財団 岩手県高齢者総合支援センター
担当：吉田、野口
電話：019-625-7490 FAX：019-625-7494